

資料⑥－２

『多摩市民まちづくり討議会報告書』（同 実行委員会、平成 19 年）より

【1回目討議】今の図書館 何が足りない？

- ① ゆとりあるスペースの確保
グループ学習、映画上映、資料閲覧、個人学習。移動図書館、返却ポスト。
- ② 開館時間と曜日
閉館日ずらす、駅近開館時間延長。
- ③ 蔵書と図書館サービス
専門書・古地図・希少・美術書。サービスの市民への周知。

【2回目討議】どんなものを取り揃えましょう？

- ① 実用書の充実
観光案内、時刻表、電話帳、月刊雑誌、サブカルチャー、マンガ。園芸、資格取得。
- ② 郷土資料の整備
多摩ニュータウン開発関連資料、航空写真、市民活動、折込チラシなど。
- ③ 専門書と AV 資料
高額で個人で買えないもの、絶版のもの。CD・DVD など視聴覚資料

【3回目討議】こんな工夫で利用度アップ！

- ① “見せる” 図書館にしよう
テーマ別展示。図書館自体の PR。本の情報発信。
- ② 利用時間の延長
休館日なくす。駅近遅くまで開館。
- ③ 魅力ある施設構造
世代交流スペース、駐車場・駐輪場、コミュニティバス、閲覧室の分離。

【4回目討議】多摩市に中央図書館は必要？

- ① 中央図書館建設に関して
居心地のいい図書館空間、図書館に集うことで価値創造。
- ② 中央図書館機能充実に関して
書庫機能、学習支援・相互学習拠点、資料の充実
- ③ 予算に関して
他施設との連携充実

【5回目討議】メインテーマ ～市民が求める多摩市の図書館・図書館サービス～

(1) 図書館の運営方法に関するもの

- ① 市民の参画度向上について
企画・運営への参画、専門性もった人材、図書館サポーター
- ② 職員の専門性向上について
定型的な作業からレファレンスサービス等へのシフト
- ③ 近隣の大学との連携について
大学が持つ専門的図書の利用
- ④ 有料化について
資料の郵送、個人用ブースの提供
- ⑤ 外部委託化について
人件費の削減。職員は専門的業務—それ以外を外部委託など

(2) 図書館の施設・設備に関するもの

- ① 閲覧席の拡充
閲覧席増、学習室とサロン機能の分離
- ② 個人専用ブースの設置
有料、無線 LAN 機能など
- ③ 駐車・駐輪スペースの充実
- ④ AV 室の拡充
日頃自宅では体験できない大画面、充実した音響
- ⑤ グループ活動室
地域コミュニティ形成の拠点
- ⑥ バリアフリー化
段差、朗読室、点字資料、ユニバーサルデザイン
- ⑦ 移動図書館の復活について
丘陵地帯

(3) 図書館の開館日時に関するもの

休館日減、開館時間増 ⇔ 運営コスト

(4) 新たなサービスへの要望に関するもの

- ① 市民への利便性を高めるために地の利を活かした図書館ネットワークづくり
図書の予約・受取・返却ができる拠点増。公民館やコンビニ。
- ② 時間を問わず市民が集えるサロン空間づくり
調べ物や本の貸出にとどまらない「共有空間」としての機能
- ③ 蔵書数より情報発信・集積基地としての中央図書館機能
IT による情報発信・集積機能。多世代交流、子育て環境（保育施設）